

新宮山彦ぐるーぷ第1864回

## 奥駆道の春季連休前点検巡視・玉置辻・水呑金剛間の倒木処理

◇実施日；平成28年04月03日(日) 濃霧・小雨

◇参加者；山上皓一郎、沖崎吉信、生熊敏男、川島 功、

濱野兼吉、児嶋道夫、大江加予子、畑林清子。8名

土曜日は、晴間があり日曜日午前中まで曇との事から、先般、青木氏未処理の倒木処理とモノレール索道敷設状況検分を兼ねて、少々雨でも行く事にした。

玉置川集落を経て玉置辻へ。濃霧と小雨の中、倒木処理に全員歩く。玉置辻から約15分の所と聞いたが、林道終点から少し登った約30分の所で指摘の倒木があり切除する。帰路、腐木1本も歩き易い様に一部切り除いた。

濃霧で走行しづらい。21世紀の森の山桜も咲き揃っている。



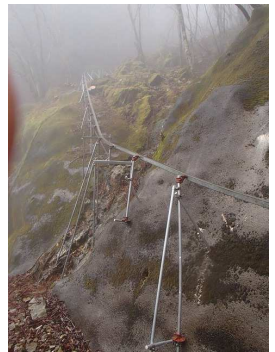
玉置辻にて

倒木3箇所での切除

切除後の作業者

柵カマハラテックにより、行仙補給路横の林道排水溝上から小谷を渡りモノレール索道が敷設されているが、小谷真ん中に支柱があり増水時には石等が流下して壊れそうである。

浦向道分岐下の終点地点を検分して戻る(全長約250m)。



発着地点のモノレール索道 浦向道分岐下終点 池原公園桜まつり

尚、完工後の我々の作業は、多少必要となると思います。

池原公園は、桜まつり開催中で小雨のため花見客が少ない様だ。下北山村主催者常駐テントには、南村長以下の方々が居られ、先日の御礼等の挨拶を交わす。

小雨が止み、満開の桜の下の芝生に座り昼食とする。出店が多く焼肉、アマゴ・鮎の塩焼きを調達して来て、美味しく頂いていたが、残念ながら再び傘が必要な小雨となり早々に座を立つ。

先般の勉強会で公園入口に下北山村観光案内所が、4月1日から開設すると聞いていたので立寄り、百円コーヒーを注文して意見交換の会話を交わす。

池原公園からの道路沿いは、桜のトンネルが続き本当に綺麗な。不動トンネルを抜け七色ダム湖上を通り、規模は小さいが神川町桜まつり会場の横を通り、満開の桜を堪能して木本を経て帰新。

### 行動タイム

新宮 8:00→9:00 玉置辻 9:05→倒木処理→10:00 玉置辻 10:15→11:05 行仙宿登山口 11:10→11:35 浦向分岐 11:45→12:00 登山口 12:05→12:40 池原公園(桜まつり・昼食)14:05→神川・桜まつり→15:20 新宮。(記 川島)